

《参加者の意見・感想》

第3講座 「日本の朝鮮侵略・植民地支配の歴史を学ぶ」

率直に思ったことは、誰が聞いてもこんなひどいことが行われていたことに、とてもつらいと思うと同時に、日本人として生きていることが嫌だと思った。また全く知らなかったこと、そして日本は韓国が思いを訴えてきた時に、その内容やその思いをしっかりと理解しようとせずに、あやふやにすること、自分たち（日本として）のことはばかりを考えての対応のみ、メディアを操作するなどとてもひどいと思った。今の日本の現状は、おかしいことがおかしいとされない、そして変わらない社会、論理を受け付けない社会…そして無力感。まさにそうだと思った。やはり運動して学ぶこと。難しいことも多いがやらなければ!! 子ども達のためにと強く思った。

秋の全国研の水俣視察研修の学習でチッソがやったこと、水俣病の背景にある会社ひいては国の考えの始まりが、この朝鮮侵略からと知った時、ストーンと落ちるものがありました。やった側は忘れ、やられた側は忘れない。日本と朝鮮（韓国と北朝鮮）の関係性が根深く、私たちがやるべきことはきちんと事実を知りそれを伝えていくことだと思います。

※順次追加していきます。つづく。・・・